

# 米国と北朝鮮の緊張 「解決は非軍事で」

北朝鮮と米国の  
トランプ大統領が  
軍事的選択を含め  
た過激な言葉の応  
酬をする中、両国  
に自制を求める国  
際的な発言や動き  
が強まっています。

ロシアのラブロフ外相は11日、



軍事衝突  
の危険性が  
「非常に高  
くなってい  
る」と警告。  
若者らとの

対話で「戦闘となれば膨大な数の犠牲者が出る」と指摘し、「そうならないようわれわれはあらゆることをする」と強調。

## 独首相 脅迫の応酬は、 中国、ロシアも 自制求める策 間違った

ドイツのメルケル首相、8月11日、  
「言葉のエスカレーションは紛争解決に  
役立たない」



「間違った解決策だ」と述べ、  
両国の対応を厳  
しく批判しまし  
た。

「この紛争に軍事的解決はない」と強調。  
国連安保理での協力や、米国、中国、韓  
国、日本などの関係国の「非常に緊密な  
協力」に注目。「ドイツは非軍事的解  
決に大いに関与していく」と述べまし  
た。

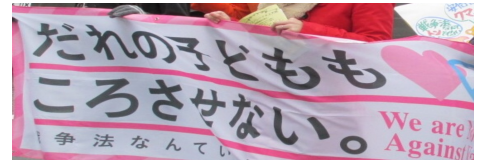
中国の習主席は、トランプ米大統領との



電話会談で、  
「関係国は抑制  
を保ち、朝鮮半  
島情勢の緊張を  
激化させる言動

を避けなければならない」と指摘。朝鮮半島の非核化や平和・安定の維持には「中米共通の利益がある」と強調した上で、対話と交渉を通じた政治解決を目指す必要性を改めて訴えました。(新華社通信から)

首脳等の写真はロイター



### 安倍政権 戦争する国へ 加速の危険

こうした中、小野寺五典防衛相は、10日の衆院安保委員会、日本の上空を通過してグアムに向かう弾道ミサイルに対し、集団的自衛権を行使して対処する可能性に言及。北朝鮮情勢を利用する「戦争する国」の危険が加速する。北朝鮮から無関係に日本が攻撃を受ける。北朝鮮の対日理の軍事的対応に理由を与

6月1日、海上自衛隊と航空自衛隊は、日本海に展開中の米海軍の原子力空母2隻と共同訓練を始めた。写真は海上自衛隊の護衛艦「あしがら」(手前)。提供写真。4月撮影(2017年ロイター/Handout via Reuters)



日本共産党は、8月12日、志位委員長の声明「危機打開のため米朝は無条件で直接対話を」を米国、北朝鮮

日本共産党は「危機打開のため米朝は直接対話を」の声明を発表

裏面参照  
下さい

えるものとなり、決するところか、「軍事対軍事」の悪循環を生み出すことになります。